いつ　　　 （　　 　 　）

どこで　 　（ 　 　　 　）

だれが　 （　　　 　　　　）

何を　　 　（　　　　　 ）

どのように（　　　　　　　 　）

なぜ　　 　（　　　　　 ）

二　自分のえたいことの「いつ」「どこで」「だれが（と）」「何を」「どのように」「なぜ」を決めて（　　）

に書き、それらを使って、くわしく文章にして書きましょう。

一　次の文しょうから、「いつ」「どこで」「だれが（と）」「何を」「どのように」「なぜ」

をさがして書き出しましょう。

きのうの夕方、ぼくは、家で弟と二人でそうじをしま

した。お母さんの帰りがおそくなるので、たのまれていた

からです。

はじめに、二人で本やおもちゃをかたづけました。その

後、弟は、ゆかにそうじきをかけました。ぼくは、ぞう

きんをぬらしてからゆかをふきました。

そうじがおわってから見てみると、少しへやが広く

なったような気がしました。気持ちよかったです。

ゴール　自分が知らせたいことをくわしく書いて友だちにえよう。

書

５

くわしく書いてえよう

・「いつ」「どこで」「だれが（と）」「何を」「どのように」「なぜ」がわかるように、

自分のえたいことをくわしく書くことができた。　　　　　　　　　（　　　）

ふりかえり

「いつ」

「どこで」

「何をした」

「どのように思った」

「なぜ」

「だれが（と）」

　書・５　「５Ｗ１Ｈ」を明確にして書く。

「いつ」「どこで」「どのように」「どんな」「何・だれ（の・を）」などのように、ほかの言葉を詳しく説明する言葉をといいます。



いつ　　　 （　今朝 　）

どこで　 　（学校の運動場）

だれが　 （　Ａさん　　　）

何を　　　（サッカーの練習）

どのように（いっしょうけんめいに）

なぜ（試合でかつやくしたいから）

二　自分のえたいことの「いつ」「どこで」「だれが（と）」「何を」「どのように」「なぜ」を決めて（　　）

に書き、それらを使って、くわしく文章にして書きましょう。

一　次の文しょうから、「いつ」「どこで」「だれが（と）」「何を」「どのように」「なぜ」

をさがして書き出しましょう。

きのうの夕方、ぼくは、家で弟と二人でそうじをしま

した。お母さんの帰りがおそくなるので、たのまれていた

からです。

はじめに、二人で本やおもちゃをかたづけました。その

後、弟は、ゆかにそうじきをかけました。ぼくは、ぞう

きんをぬらしてからゆかをふきました。

そうじがおわってから見てみると、少しへやが広く

なったような気がしました。気持ちよかったです。

ゴール　自分が知らせたいことをくわしく書いて友だちにえよう。

書

５

くわしく書いてえよう

 解　答　例

・「いつ」「どこで」「だれが（と）」「何を」「どのように」「なぜ」がわかるように、

自分のえたいことをくわしく書くことができた。　　　　　　　　　（　　　）

ふりかえり

今朝、学校に着いて、運動場を見てみると、Ａさんが

ぼくも、がんばって練習しようと思いました。

試合でかつやくしたいからと教えてくれました。

した。あとで、Ａさんに理由を聞くと、次の日曜日の

いっしょうけんめいサッカーのシュート練習をしていま

「いつ」　　きのうの夕方

「どこで」　　家で

「何をした」

　　　　そうじをした

「どのように思った」　少しへやが広くなった気がして、気持ちよかった

「なぜ」

お母さんにたのまれていたから

「だれが（と）」　　ぼく　弟

　書・５　「５Ｗ１Ｈ」を明確にして書く。

「いつ」「どこで」「どのように」「どんな」「何・だれ（の・を）」などのように、ほかの言葉を詳しく説明する言葉をといいます。

